

会計大学院の3つのコース

	公認会計士コース	ビジネスアカウンティングコース	会計リサーチコース
1 学年定員	25 名	10 名	5 名
各コースで求める学生像	国際的に活躍できる公認会計士を目指す方。監査法人・会計事務所への就職や企業内会計士を目指す方	高度な会計および周辺領域の知識の獲得を目指す方。社会人の学び直し、コンサルティングファームや官公庁への就職を視野に入れる方	会計・法人税法に関する研究を志向される方。社会人の学び直し、税理士試験の一部科目免除、博士後期課程進学を視野に入れる方
履修上の特徴*1	選択必修科目を中心としたコースワークを中心とするコースとなります。 公認会計士試験の短答式試験の一部科目免除と直結しています。	公認会計士コースよりも自由度が高いコースワークの履修が中心となります。 週末・夜間の受講を中心として修了可能です*4。	リサーチペーパー（修士論文）の作成が必修となります。 週末・夜間の受講を中心として修了可能です *4。
長期履修制度*2	適用可（適用のための条件あり）	適用可（適用のための条件あり）	適用可（適用のための条件あり）
早期修了制度*2	適用不可	適用可（適用のための条件あり）	適用可（適用のための条件あり）
対応する入試*3	一般選抜（筆答試験）	一般選抜（筆答試験+口述試験） 自己推薦入試（書類選考+口述試験）	一般選抜（筆答試験+口述試験） 自己推薦入試（書類選考+口述試験）

*1 各コースとも、会計大学院共通のコアカリキュラムを重視する観点から、倫理科目、ビジネスコミュニケーション科目（英語関連科目）が必修となります。

*2 長期履修制度・早期修了制度の適用条件については、会計大学院片平事務室にご照会ください。

*3 他に、「東北大学経済学部生を対象とする試験」および「3年次学生を対象とする試験」がございます。また、筆答試験の試験科目は会計学となります

*4 年間 20～25 科目の講義系科目を夜間および土曜日に開講予定です。また、論文指導科目については教員と受講者が協議の上、講義日程を決定します。